

令和6年10月18日
作成 高山 幸

終業式 後期始業式

10月11日（金）に終業式を行いました。2年、4年、6年の代表児童が、前期を振り返り、自分の成長を堂々と述べることができました。また、学級では通知表『のびる子』を渡しました。ご家庭でも、『のびる子』を通して4ヶ月間を振り返っていただけたことと思います。ご協力ありがとうございました。



ご返却いただいた『のびる子』にご家庭より一言をいただきました。これからも保護者の方と連携しながら、一人一人が成長できるように力を尽くしてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

そして、15日（火）には後期始業式を行いました。5年、3年、1年の代表児童が、後期がんばりたいことをしっかりと述べることができ、とても力強く感じました。



一年の振り返りです

錦糸小では、通知表を『のびる子』として作成しています。校長として288名の児童全員の通知表に目を通しました。子供たち一人一人の学習への取組や友達との関わりが記されていました。その他、正門で見せる朝の顔や廊下での姿等も記されており、一人一人の活動する様子が目に浮かび、4月からの成長を感じました。

終業式では、友達との関係をさらに深めていくために、言葉を大切にしてほしいと願い、10月の学校だよりに掲載した「ひとつのことば」を紹介しました。

始業式では、ウサギとカメの話を用い、「自分の目標をしっかりと見据えて、人との比較ではなく自分のゴールを目指して力を尽くそう」と伝えました。

令和6年度も振り返りの節目を迎えました。後期も、子供たち一人一人がさらに成長できるよう教育活動の充実に尽くしてまいります。